

放射線被ばく相談員 資格更新申請書

申請日： 2024 年 月 日

公益社団法人日本診療放射線技師会長 様

資格認定番号：

施設名：

本会会員番号：

※非会員の場合は不要

氏名：

私は放射線被ばく相談員の資格更新にあたり、以下の申請をいたします。

※必ずどちらかにチェックを記入してください。

e-learningによる更新講習会の受講ならびに確認試験を受験することにより、資格更新をいたします。

以下の申請書類の内容に基づいて資格更新をいたします。

1. 申請内容

種別	項目	2019	2020	2021	2022	2023	付与カウント
I 相談実務 (資料添付)	1 相談担当者証明書						5/年
	2 相談実務報告書						10/1件
II 研修実績 (資料添付)	1 放射線被ばく相談分野に関する研修実績						
	①学術資料						30/1篇
	②学術論文						50/1篇
	2 放射線被ばく相談分野に関する学会、研修会への参加						
	参加						1/時間
	3 会員資格・放射線管理士認定資格						
	日本放射線カウンセリング学会会員						2/年
日本放射線公衆安全学会会員						2/年	
放射線カウンセラー						10/年	
医療被ばく低減施設認定施設会員						20/年	
III その他 (資料添付)							
計							

放射線被ばく相談員 資格更新申請書

申請日： 2024 年 月 日

公益社団法人日本診療放射線技師会長 様

資格認定番号 : 205
施設名 : 日放病院
本会会員番号 : 99999
※非会員の場合は不要
氏名 : 日放 一郎

私は放射線被ばく相談員の資格更新にあたり、以下の申請をいたします。

※必ずどちらかにチェックを記入してください。

- e-learningによる更新講習会の受講ならびに確認試験を受験することにより、資格更新をいたします。
- 以下の申請書類の内容に基づいて資格更新をいたします。

1. 申請内容

種別	項目	2019	2020	2021	2022	2023	付与カウント
I 相談実務 (資料添付)	1 相談担当者証明書	レ 1	レ 3	レ 4	レ 5	レ 6	5/年
	2 相談実務報告書	レ 2					10/1件
この欄は記入しないでください							
II 研修実績 (資料添付)	1 放射線被ばく相談分野に関する研修実績						
	①学術資料					レ 7	30/1篇
	②学術論文						50/1篇
	2 放射線被ばく相談分野に関する学会、研修会への参加						
	参加					3 8	1/時間
	3 会員資格・放射線管理士認定資格						
	日本放射線カウンセリング学会会員					レ 9	2/年
日本放射線公衆安全学会会員						2/年	
放射線カウンセラー						10/年	
医療被ばく低減施設認定施設会員						20/年	
この欄は記入しないでください							
III その他 (資料添付)							
この欄は記入しないでください							
							計

申請内容の記入方法

更新講習会および試験による更新を希望するか、書類申請による更新を希望するか必ずチェック(✓)してください。

I 相談実務について

- ※ 内に申請する項目をチェック(✓)し、✓の右欄に添付資料の番号を記入してください。
- ※ 添付資料には必ず、資料番号を付けてください
- ※ 添付資料は必須です。(記入方法は記入例をご参照ください)

II 研修実績1について

- ※ 内に申請する項目をチェック(✓)し、✓の右欄に添付資料の番号を記入してください。
- ※ 添付資料には必ず、資料番号を付けてください
- ※ 添付資料は必須です。(記入方法は記入例をご参照ください)

II 研修実績2について

- ※ 内に申請する時間数を記入し、その右欄に添付資料の番号を記入してください。
- ※ 添付資料には必ず、資料番号を付けてください
- ※ 添付資料は必須です。(記入方法は記入例をご参照ください)

II 研修実績3について

- ※ 内に申請する項目をチェック(✓)し、✓の右欄に添付資料の番号を記入してください。
- ※ 添付資料には必ず、資料番号を付けてください
- ※ 添付資料は必須です。(記入方法は記入例をご参照ください)

III その他について

- ※ 内に申請する項目をチェック(✓)し、✓の右欄に添付資料の番号を記入してください。
- ※ 添付資料には必ず、資料番号を付けてください
- ※ 添付資料は必須です。(記入方法は記入例をご参照ください)

種別	項目	カウント
I 相談実務	1 相談担当者証明書	5/年
	2 相談実務報告書	10/1件
II 研修実績	1 放射線被ばく相談分野に関する研究実績	
	① 学術資料	30/1篇
	② 学術論文	50/1篇
	2 放射線被ばく相談分野に関する学会、研修会への参加等	1/時間
	3 会員資格・放射線管理士認定資格	
	日本放射線カウンセリング学会会員	2/年
日本放射線公衆安全学会会員	2/年	
放射線カウンセラー	10/年	
医療被ばく低減認定施設会員	20/年	
III その他	上記に該当しないもの	

- I 相談実務 実務を証明するものを提出すること
- 1 相談担当者証明書は、所属長(勤務先の所属長、所属技師会会長、関連学会会長等)の証明が必要
 - 2 報告書の写しを添付すること
- II 研修実績
- 1 ①放射線被ばく相談に関する学術資料写しを添付すること
 - ②放射線被ばく相談に関する学術論文写しを添付すること
 - 2 証明する資料(プログラム・抄録・修了証等)の写しを提出すること
 - 3 証明する資料(会員証、認定書コピー)を提出すること
- III その他 個別に本会委員会で審査し、カウントを決定する

別紙 I・1 放射線被ばく相談担当者証明書

公益社団法人日本診療放射線技師会会長 様

放射線被ばく相談担当者証明書

氏名 _____ 資格認定番号 _____

上記のものは当該機関において放射線被ばく相談員の資格を有し下記の期間放射線被ばく相談実務を担当したことを認めます。

期間： 西暦 20 年 月 日 ～ 20 年 月 日

当該機関の該当例

- ・勤務する施設
- ・所属する技師会
- ・日本放射線公衆安全学会
- ・日本放射線カウンセリング学会

西暦 20 年 月 日

当該機関名：

所属長：

_____ 印

公益社団法人日本診療放射線技師会会長 様

放射線被ばく相談担当者証明書

氏名 日本 太郎 資格認定番号 0001

上記のものは当該機関において放射線被ばく相談員の資格を有し下記の期間放射線被ばく相談実務を担当したことを認めます。

期間： 西暦 2019 年 07 月 01 日 ～ 2020 年 06 月 30 日

当該機関の該当例

- ・勤務する施設
- ⊙所属する技師会
 - ・日本放射線公衆安全学会
 - ・日本放射線カウンセリング学会

西暦 2024 年 06 月 20 日

当該機関名： 公益社団法人 技師会

所属長： 一 郎

印

放射線被ばく相談実務報告書

報告者名： _____ 認定番号： _____
相談形態： メール ・ 電話 ・ 面談
相談期間： _____ 月 _____ 日 ～ _____ 月 _____ 日まで
(メールの場合はメール交換回数： _____ 回)
相談者： わかる範囲で記入 性別： _____ 年代： _____ 才代 _____

相談内容

経緯

結果

放射線被ばく相談実務報告書

報告者名： 日本 太郎 認定番号： 0001
 相談形態： メール ・ 電話 ・ 面談
 相談期間： 月 日 ~ 月 日 日まで
 (メールの場合はメール交換回数： 回)
 相談者： わかる範囲で記入 性別： 女性 年代： 40 才代

相談内容

----- 女性のお子様（12歳）が 腹痛の為に受診、CT検査を受けた。 -----
 ----- 将来的に子供が出来た時の遺伝が心配である。 -----

経緯

----- 病院の外来での質問であり、了解を得て面談室にて対応 -----
 ----- 相談員として自己紹介をし、質問の確認を行う -----
 ----- 遺伝の心配を具体的に聴く、その後、人体影響の説明を行い -----
 ----- 人間では遺伝影響は確認されていないことを伝える -----

結果

----- 放射線の影響を過度に心配していたことを打ち明けておられ -----
 ----- 話ができなことへの感謝と理解が出来たことが伝えられ心配は -----
 ----- なくなりそうだとあり終了とした -----

別紙Ⅱ-1 研究実績

氏名 _____ 認定番号 _____

学術資料・学術論文（確認できる資料添付のこと）

学術資料：放射線被ばく相談の研究・技法に関する参考資料、調査報告、実用性のある
相談提案等とする。（30 カウント/1 篇）

学術論文：放射線被ばく相談において結論が明解であり独創性に優れた他に未発表な
論文とする。（50 カウント/1 篇）

上記カウントは筆頭のみ、共著は学術資料 12 カウント、学術論文 20 カウントとする

投稿数	著書名・学会誌名・	学術資料	学術論文	掲載年度
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

別紙Ⅱ-2 学会等への参加

氏名 _____ 認定番号 _____

放射線被ばく相談分野関連学会・研究会・セミナー等

- ・日本放射線公衆安全学会ならびに日本放射線カウンセリング学会主催・共催・後援
1 カウント/1 時間

*確認できる資料を番号と照合させて添付して下さい

番号	開催年月日	イベント名	主催	開催時間	参加時間	カウント
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

氏名 日本 太郎 認定番号 0001

学術資料・学術論文（確認できる資料添付のこと）

学術資料：放射線被ばく相談の研究・技法に関する参考資料、調査報告、実用性のある相談提案等とする。（30カウント/1篇）

学術論文：放射線被ばく相談において結論が明解であり独創性に優れた他に未発表な論文とする。（50カウント/1篇）

上記カウントは筆頭者のみ、共著者は学術資料 12 カウント、学術論文 20 カウントとする。

投稿数	著書名・学会誌名・	学術資料	学術論文	掲載年度
1	放射線〇△学会誌		〇△技法	2017年
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

別紙Ⅱ-2 学会等への参加

氏名 日本 太郎 認定番号 0001

放射線被ばく相談分野関連学会・研究会・セミナー等

- ・日本放射線公衆安全学会ならびに日本放射線カウンセリング学会主催・共催・後援
1 カウント/1 時間

*確認できる資料を番号と照合させて添付して下さい

番号	開催年月日	イベント名	主催	開催時間	参加時間	カウント
1	2019	□■セミナー	JSRC	6 時間	6 時間	6
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

別紙Ⅱ-3 会員資格・認定資格

氏名 _____ 認定番号 _____

*会員資格は、会員番号を記入して下さい

*認定資格は、認定番号を記入して下さい

*確認できる資料を番号と照合させて添付して下さい

		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	計
3・1	日本放射線公衆安全学会 会員資格（2カウント/年） 会員番号 _____						
3・2	日本放射線カウンセリング学 会 会員資格（2カウント/年） 会員番号 _____						
3・3	医療被ばく低減施設認定 会員資格（20カウント/年） 認定番号 _____						
3・4	放射線カウンセラー認定 認定資格（10カウント/年） 認定番号 _____						
3・5	放射線管理士認定 認定番号 _____						
3・6	新規取得資格 資格名称:	取得日 _____年 _____月 _____日					
3・7	新規取得資格 資格名称:	取得日 _____年 _____月 _____日					

別紙Ⅱ-3 カウント総計: _____ カウント

